



快音がコートに響く



幅広い世代が参加

11月12日(土)、ソフトテニスまつりが中央公園テニスコートで開催されました。この催しには、中学生から大人まで52人が参加し、ダブルスチームを組んで、ソフトテニスを楽しみました。なお、地元の食品会社がこの催しに協賛してカット野菜を提供しました。このカット野菜を使った焼きそばが、参加者に振る舞われました。

七五三にちなんで近所の神社にお参りをしました



保育士を体験

11月14日、15日、板倉中学校の生徒が、職場体験学習をしました。板倉保育園では、保育士の仕事に興味がある5人の生徒が、職場体験学習をしました。江田絢音さん(大字板倉)は、「この2日間はとてもよい経験になった。将来の職業選びの参考にしたい」と話し、金村菜由さん(粉谷)は、「たくさん子どもとふれあえて楽しかった。保育士になりたいと思いました」と感想を話しました。

秋のウォーキング教室 ウォーキングとごみ拾い

11月15日(火)、秋のウォーキング教室が開催されました。この教室では参加者が南部公民館でラジオ体操をした後、天神池公園の周囲をウォーキングをしながらあたりに落ちて

いるごみ拾いをしました。参加した大塚春江さん(海老瀬)は「ウォーキングしながら仲間と一緒に清掃活動ができてとても気持ちがよかったです。機会があればまた参加したい」と話しました。



小さなごみでも目立ちます。ポイ捨てはやめましょう。

ゴルフラウンドデビューレッスン コースデビューのきっかけに

10月27日(木)、太田市内のゴルフ場で、ゴルフラウンドデビューレッスンが行われました。この催しは、ゴルフのコースラウンド初心者が参加し、レッスンプロを講師に迎え、コース内でのマナーや基礎知識を学びました。参加したかたは、「ゴルフのコースに出るのは敷居が高いと感じていたが、この催しを通じてコースに出ることが出来たという経験になった」と話しました。



バンカーでは上から振り下ろすように打ちます

文化協会功労者表彰を受賞し、謝辞を述べる南陶友会の小林栄一さん



第37回板倉町民文化祭 文化・芸術の秋

10月29日(土)、30日(日)第37回板倉町民文化祭が中央公民館で開催されました。29日に行われた式典では、長年、南陶友会の会長を務めた小林栄一さんが文化協会功労者表彰を受賞しました。ステージでは、日頃の練習の成果を発揮したさまざまな発表が行われました。

また、駐車場では、商工祭も開催され多くの人で賑わいました。

西小児童たちの元気な歌声が響き渡る



板中吹奏楽部は金管アンサンブルなど、パート別の曲を演奏



種子工芸の作品を熱心に鑑賞する来場者



商工祭では子どもたちがハロウィーンの仮装を楽しみました